

教職員も
生徒も保護者も

挑戦!

(3つの挑戦 ラスト)

～ イノベーションを起こせ大作戦 未来への第一歩 ～

10年後の南中生をイメージして

学校教育目標

『夢や目標をもち、それを実現するために頑張れる生徒』の育成

南中の
重点

自律

つなぐ

グリット

取り組みの柱

複数担任制

スローガンを意識した生徒会や委員会活動

生徒・先生の挑戦

授業改善&評価
・探求的な学習
・課題解決的な学習
・生徒の主体的な学習等

対話力の向上
・全校学活
・南中チャンネル
・校内研修

学力向上

- 授業改善（探究学習、問題解決的な学習等の学びを通して）
- 自律を促す学習環境作り
- 数学部
生徒による授業クラス選択
単元テスト&再チャレンジテスト

生徒会&委員会

- 生徒会スローガン(全員で笑顔)を達成するための活動推進
- 自律を促す委員会活動の推進
- 生徒自ら問題や課題に気付く力の育成
- トライ&エラーの体験とその支援

複数担任制

- 自律を促す複数担任制の模索
- 誰一人取りこぼさない学年経営
- 南中スタイルの創造・構築
(特に進路指導、行事、面談等)

先生方の挑戦

- ☆ 主体的に行動できる教職員
- ☆ 生徒をもっと成長させたいと考える教職員
- ☆ 実現が難しいと思えることでも粘り強く挑戦する教職員
- ☆ 未来を意識するFeed Forward action的な考え方をする教職員
(ねらいを達成するために実践と省察を繰り返す)
- ☆ 慣例や前例にとらわれず、ねらいを明確にして工夫改善する教職員
- ☆ 生徒に夢や想いを語る教職員
- 3つの力を意識した挑戦 ※一人一挑戦
- 生徒のエネルギーを引き出す手立てを考える
- 3年間を見通したPlan
- ねらいを明確にし、3つの力を意識した授業、行事、生徒指導
- 主体的に取り組む家庭学習（宿題等）

対話力&言葉のスキルの向上

- 非認知能力育成の基盤となる教職員、生徒の対話力の向上
- 対話する機会の設定 (目的は自分の考えを深める機会)
生徒同士(全校学活) 教師同士(校内研修)
生徒と教師(南中Channel)
- 自らSOSを発信できる力の育成
- 自己決定を促す魔法の言葉を意識した生徒指導
・「どうしたの？」
・「君はどうしたいの？」
・「何を支援してほしいの？」
- 生徒に考える機会の設定 「どう思う？」

その他

- 全校生徒のつながる機会の設定 (全校道徳、縦割り活動、生徒会活動等)
- 生徒の挑戦、教職員の挑戦を援助する校風づくり (生徒の力を信じる、自分の力を信じる)